令和2年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　**マスタープラン**：　**3つの挑戦**　／　**施策番号**　3-4　・　・　・　**局・課名**：　教育委員会事務局　学校総務課

事業名	**特別支援学校管理運営事業（学校教育部）**

事業費（千円）

平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額
32,219	40,081	39,128

債務負担行為

期間	要求額（千円）
R　～　R	

事業概要

【目的】

本事業は、学校教育法第5条に基づき、学校の設置者である本市が、その管理運営に必要な経費を負担し、学校教育活動が適正かつ円滑に実施され、児童・生徒が安全で安心して学校生活をおくることができるよう、必要な教材や教具、校具を整備するために実施しているものである。

また、特別支援学校は平成21年度から2校となったが、障害のある児童・生徒は増加の一途であり、その障害の程度も重度化、多様化している現状がある。個々のニーズに対応したきめ細かな指導を行うためには、適応した教材や教具は不可欠であり、一層の整備を行うものである。

【内容】

学校教育活動に必要な教材や教具、校具の購入及び修繕など

〇主な内容
- ・学校で使用する消耗品の購入、備品の購入及び修繕
- ・学校図書館等の図書購入
- ・教材の購入及び修繕
- ・学校教育活動で使用する帳票等の印刷製本
- ・教員の教科用図書及び指導書の購入
- ・学校給食調理設備及び備品の修繕
- ・学校教育活動に必要な設備の維持管理
- ・障害のある児童・生徒の自立活動教材や支援機器等の購入及び修繕
- ・障害のある児童・生徒に係る医療品の購入　　ほか

【今年度要求のポイント】

指導上、保健衛生上及び安全上必要な種類、数量の校具や教具を購入したり、改善したりできる予算を要求する。

特に「第2期未来をつくる堺教育プラン」にも掲げられている学校ICT整備事業等を学校における運用面で支えるために必要な経費及び特別支援学校の在籍児童及び生徒が増加し、障害の内容等が多様化していく中で必要な安全対策を図るため等の経費を適切に要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等
〇学級需用費	36,275	35,078	・一クラスあたりの単価
			（小学部）386,071円（中学部）425,194円
〇学級需用費以外	3,806	4,050	・自転車安全整備およびデジタル
			テレビ一式修繕費、家電リサイクル商品
			の回収処理料金、飼育動物飼料費等
合計	40,081	39,128	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～元年度）】	【2年度】	【今後予定（3年度～）】
学校教育活動を支える基盤となる予算であるが、必要と考える水準に達していない。	安全安心のための経費等必須となる予算を確保しつつ、各障害種別に応じた設備の充実を図り、障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けた教育を推進する。	設備の更新・整備を推進していくことにより、障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けた教育に一層取り組む。

その他　特記事項

関連事業：

整理番号　：　38　－　3　－　0510